

第 12 回 議会報告会概要一覧

担当班	開催月日	開催時間	場 所	出席者数
1	11月 20日(月)	18:30～20:00	樺内地区集会施設	6名
	11月 21日(火)	18:30～20:30	山口公民館	9名
	11月 22日(水)	18:30～20:30	津軽石公民館	10名
2	11月 20日(月)	18:30～19:55	磯鶴公民館	9名
	11月 21日(火)	18:30～19:55	崎山公民館	13名
	11月 22日(水)	18:30～20:10	川井生涯学習センター	7名
3	11月 20日(月)	18:30～20:10	重茂公民館	10名
	11月 21日(火)	18:30～20:00	新里福祉センター	10名
	11月 22日(水)	18:30～20:10	宮古市役所	15名
4	11月 20日(月)	18:30～20:10	松山地区センター	11名
	11月 21日(火)	18:30～20:10	赤前コミュニティ消防センター	5名
	11月 22日(水)	18:30～20:00	三王地区自治会研修センター	11名
5	11月 20日(月)	18:30～20:10	門馬地域振興センター	10名
	11月 21日(火)	18:30～20:00	鍬ヶ崎公民館	15名
	11月 22日(水)	18:30～20:10	千徳公民館	8名
計			15カ所	149名

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 29 年 11 月 20 日（月） 18 時 30 分～20 時 00 分 会場：樺内地区集会施設	6 名	[1 班] 加藤俊郎 古舘章秀 松本尚美 小島直也 木村誠 落合久三
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
改選後に議員定数が減る理由は何か。		前回選挙での無投票を受け検討されたもの。新たな定数 22 人は、人口や財政規模が同程度の自治体を参考に決定した。
樺内分校跡地解体時期と、その後の使用方法はどうなっているか。 また、敷地内の大きくなつた銀杏の木を切ってほしい。		解体時期は、確認後お知らせする。土地は、地権者から無償で借りてきたもので、使用方法は不明である。 (要望)
樺内漁港の防砂堤に消波ブロックを入れてほしい。震災後に無くなり、砂利が流れられている。		(要望)
樺内地区の入口（バス停付近）に信号機を設置してほしい。国道を挟んだ場所に住宅が建ち並び、人の往来が増えているため、道路を横断する際に危険を感じている。		(要望)
宮古市を、子どもを増やして暮らせる元気なまちにしてほしい。		(要望)

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 29 年 11 月 21 日（火） 18 時 30 分～20 時 30 分 会場：山口公民館	9 名	[1 班] 加藤俊郎 古館章秀 松本尚美 小島直也 木村誠 落合久三
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
通年議会のメリットとして「専決処分の乱用の防止が図られる」とあるが、現在、そのような状態なのか。		全国的には、熊本県阿久根町の事例があるが、宮古市ではそのようなことはない。
政務活動費の使用にあたり、領収書の提出は義務付けられているか。		政務活動費の使途は定められており、領収書の添付も義務付けられている。
民生委員の費用から事務局費用として 1 万数千円が引かれているが、この使途は何か。その額が妥当かどうか判断したい。		(担当課に連絡)
市営墓地増設の完成と抽選の時期はいつか。		※後日、本人から事務局に電話があり、事務局から回答済。
災害公営住宅の家賃はいつから上がるのか。		入居 3 年後から収入に応じて変わっていく。
サンマが不漁のため、今年の目黒のサンマまつりは北海道からサンマを仕入れてまで行った。他自治体のように不漁を理由に中止しても良かったのではないか。		目黒のサンマまつりは 17 年続いている事業。その縁があり、震災以降、品川区から多額の義援金や職員派遣等の支援を受けてきた。また、サンマまつりの様子はメディアでも取り上げられ、市の支出額を勘案しても宣伝効果は大であり、今後も開催することが妥当な事業である。
高齢者の車による事故が増えている。免許証の返納に対する支援策が必要ではないか。		一般質問でも出され、議会でも関心を持っている事項である。
魚菜市場の空きが目立つ。市として対策は無いのか。		市として関与はできない。
決算で、市営住宅の家賃滞納金額が 1 億円以上とあるが具体的な対策が必要ではないのか。		税金は強制執行できるが、家賃は難しい。差し押さえ等については議決が必要である。

西町の公営住宅に子どもたちが入り込み、いたずらを繰り返している。他の地区でもそのようなことがあるか。	他の地区では、そのような事例は無い。
台風被害で道路脇が削られ、救急車もUターンできないところがあるので何とかしてほしい。	(要望)

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 29 年 11 月 22 日（水） 18 時 30 分～20 時 00 分 会場：津軽石公民館	10 名	[1 班] 加藤俊郎 古舘章秀 松本尚美 小島直也 木村誠 落合久三
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
市民からの請願、陳情の審査の流れはどうなっているのか。		議会で受け、委員会に付託され、委員会で審査する。
放射性廃棄物の最終処理場候補地について、市長は受け入れられないと言っているが条例化できるのか。		市長の発言を活かす方法としては、条例化以外にも議会決議など様々あると思われる。
防災に関して、危険地域に住む市民の手立ては。		急傾斜地対策事業は県で行っている。市民には、ハザードマップを配布、説明し、非常時に早めの避難を呼びかけている。
鮭事業に特化した観光客を呼び込む方策は無いのか。		以前はサーモンランド構想があった。
新庁舎ができると、現在分散している課は集約されるのか。		現在、農林課や教育委員会事務局等が新里庁舎に入っているが、新庁舎内に移転する予定である。
降雪の際、県道、市道の業者が違い、担当の分しか除雪しない。何とかならないか。		請負業者が違うのが理由であるが、国、県、市道の除雪を一本化した方が良いのは理解できる。
津軽石小学校の厨房設備の調子が悪いので整備してほしい。処分する備品で使えるものは市民に譲ってほしい。		(要望)
運動公園敷地内北側に砂利、東側に石灰等があり使えないスペースがある。何とかしてほしい。		(要望)
大雨対策が遅れている。三陸道からの雨水量がすごい。何とかしてほしい。		(要望)

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 29 年 11 月 20 日（月） 18 時 30 分～19 時 55 分 会場：磯鷲公民館	9 名	〔2 班〕 佐々木 勝 佐々木 重 勝 白 石 雅 一 鳥 居 晋 佐々木 清 明
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
通年議会となった場合、一般質問はどうなるのか。		変わらない。
通年議会となることで、職員の負担が増え、市民サービスが低下するのではないか。		そのようなことにならぬよう、市と摺り合わせ、取り組んでいく必要があると考えている。
議員の不祥事があったが、その様な事が今後ないようにしてほしい。		(要望)
政務活動費は条例で決まっているのか。		決まっている。
政務活動費の内容をもっと詳しく載せるべきだ。		(意見)
道路河川災害復旧事業は、何を対象に行うのか。		390カ所以上被災した。一般道、林道、農道を対象とし、国の認可を得たところを復旧工事する予定である。
防災ラジオはいくらくらいか。		購入希望者に 7 千円程度で斡旋すると聞いている。分団等にはすでに配布されている。
防災ラジオは不要。配布するのであれば全世帯でないと不公平だ。		(意見)
たろう観光ホテルにエレベーターは必要ない。		(意見)
猿の捕獲ができるように国に意見を出すべきだ。		(意見)
市営住宅使用料の収入未済額が 1 億円を超えたとあるが、議会と行政が一緒になって解決に取り組むべきだ。		(意見)
サーモンハーフマラソンコース整備として、地域では草刈りなどしている。議員はよく見ておくべきだ。		(意見)

台風10号災害で崩れた法面がまだなおって いない。早く見通しを立ててほしい。	(要望)
キュウリ沢に黒い大きな袋がある。市で確 認してほしい。	(要望)
防災行政無線で、その事業の問い合わせ先 も放送してほしい。	(要望)

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 29 年 11 月 21 日（火） 18 時 30 分～19 時 55 分 会場：崎山公民館	13 名	〔2 班〕 佐々木 勝 佐々木 重 勝 白 石 雅 一 鳥 居 晋 佐々木 清 明
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
議会だよりが難しい。常用漢字を使うとか、もっと読みやすく親しみやすくしてほしい。		(要望)
以前、市民に対し、市の将来ビジョンを議会で公表していたが、その成果や結果を示すべきだ。		(意見)
台風10号被害の復旧工事はいつ頃になるのか。		契約している箇所もあるが、工事施工業者の都合により順番待ちとなっているところもある。平成30年度内には完了すると聞いている。
フェリー航路開設のための事業費はいくらか。		30億円程度だったと記憶している。
ターミナル内に食堂はできるのか。		計画はあると聞いたが、収支を考えると難しいのではないか。
フェリーを使った修学旅行などの案内ができるのではないか。		相互にアピールしている
市外からの観光客をもっと歓迎した方が良い。		(意見)
早稲柄バス停に行くため、国道を横断する人がいて危険だ。地下通路や横断歩道などを造ってほしい。		(要望)
姉ヶ崎地区センターが日陰で冬場は凍結して危険だ。スリップ防止の砂箱のあたりに融雪剤を設置してほしい。		(要望)

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 29 年 11 月 22 日（水） 18 時 30 分～20 時 10 分 会場：川井生涯学習センター	7 名	[2 班] 佐々木 勝 佐々木 重 勝 白 石 雅 一 鳥 居 晋 佐々木 清 明
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
通年議会のデメリットは何か。		当局側が多忙になる可能性があるが、そうならないよう検討を重ねている。
ここで出された地域要望については、議会で共有してほしい。		(要望)
政務活動費は報告義務があるか。		報告義務があり、ホームページでも公開している。
政務活動費で、年間15万円を超えた分はどうなるのか。		自己負担となる。
広報みやこや議会だよりに、閉じやすいように穴をあけてほしい。		(要望)
小学校のトイレ洋式化を進めるべきだ。		計画に沿って、事業を進めている。
企業誘致に対して、もっと取り組まなくてはいけないと思う。		(意見)
議会だよりも載っていたが、簡略な圃場整備事業は必要だと思うので、しっかり進めてほしい。		(意見)
台風 10 号災害の復旧について、まだ手がついていない場所があるので、もっとバランスよくやってほしい。		(要望)
災害復旧工事は、市外業者の応援は無いのか。		市内の業者でできるように調整している。
災害を受けて壊れる箇所はだいたい決まっている。何度も同じ工事をして無駄にお金を使っている。何らかの対策をすべきだ。		(意見)
小国の大休憩施設整備事業はどうなっているのか。		基本設計業務委託された。
小国の大休憩施設が、道の駅に指定されるよう、議会としても積極的に取り組んで欲		(要望)

しい。	
新庁舎に課等が集約されると、地域が寂しくなる。地域の活性化を考えてほしい。	(要望)
野生動物による被害額を把握しているか。	平成23年度は834万6千円。平成26年度は824万5千円程というデータがある。
有害鳥獣被害対策をもっと真剣に考えてほしい。	(要望)
浄土ヶ浜北入口の頂上付近のトイレが汚いのできれいにしてほしい。	(要望)
復興工事の車両に比べて、地元ドライバーの運転マナーが悪い。	(意見)

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 29 年 11 月 20 日（月） 18 時 30 分～20 時 10 分 会場：重茂公民館	10 名	[3 班] 長門 孝則 橋本 久夫 中島 清吾 熊坂 伸子 伊藤 清
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
議員定数が 6 人減るのは、人口減のせいか。それとも財政難のためか。		人口減、財政面も考慮し、他市の状況も見ての結果である。
定住化促進対策特別委員会の経過と成果を教えてほしい。		委員会では、今年度初めに、子育て環境、住む場所、仕事等について意見をまとめ市に報告し解散した。市では、小国地区をモデルに地域おこし協力隊員 1 名を配置して定住促進事業を進めている。
鳥獣被害対策はどうなっているのか。		巻狩りをしたが、鹿の群が薄く成果が上がらなかつた。鵜磯は鹿が濃いが遊歩道があると撃てない。地元の方と協力したいので、目撃情報があれば教えてほしい。
田老の震災遺構は必要か。エレベーターも必要か疑問だ。		ありのままを見てもらうのが良いという意見もあったが、階段を登れない高齢者や障がい者等への対応でエレベーターは必要だ。
エレベーターの維持管理費がかかるのではないか。これからの中もたちに負担がかかるのは困る。		ふるさと納税の一部を維持費に充てるほか、学ぶ防災見学者からガイド料 4 千円を徴収している。
フェリーの物流は何をどれくらい扱い、それにより宮古の何が潤うのか。		物流は、船会社が責任を持ち、観光は市が行う。北海道からは農産物が届き、宮古からは海産物を送る。盛岡や花巻でポートセールスを行っている。
重茂は、観光資源が豊富なのに、一向に開発が進まない。市の観光にとっても重要な事だと思う。重茂が取り残されるのが心配である。		通過型から滞在型の観光にしていかなければならない。
健康診断結果を見たら、総コレステロール値のデータが無かったので、これまでのように入れてほしい。		(要望)

新しい道路が堀内の市道に繰り入れられるよう、県に働き掛けたい。	(要望)
鯱ヶ崎から姉吉までの道路が危険なので何とかしてほしい。	(要望)
漁港の登り口から灯台までが、津波被災後直っていない。船でも堤防の先に行けないので何とかしてほしい。	(要望)
月山までの道路に大量のごみが捨ててある。看板や、ダミーでも良いので監視カメラの設置などをしてほしい。	(要望)
石浜のナラ枯れがどんどん進み、椎茸のほど木が無くなる。国や県に対応を働きかけてほしい。	(要望)
姉吉から川代まで、ごみ収集が週1回なので、他地域のように週2回にしてほしい。	(要望)
里の防波堤を作ったことにより、土砂が流入し、川が浅くなった。大雨が降れば氾濫するので何とかしてほしい。	(要望)
重茂沢川が台風で越流した。早急に道路を1メートルくらい上げてほしい。	(要望)
常日頃から地域に足を運び、地域の課題を吸い上げてほしい。	(要望)

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 29 年 11 月 21 日（火） 18 時 30 分～20 時 00 分 会場：新里福祉センター	10 名	[3 班] 長 門 孝 則 橋 本 久 夫 中 島 清 吾 熊 坂 伸 子 伊 藤 清
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
議員定数削減により、議員報酬は上がるのか。		現状のままである。
通年議会になることにより、欠席が増えるのではないか。		通年議会移行により若干会議日数は増えるかもしれないが、それにより欠席が増えることはないと考える。
議会報告会にもっと人が集まるように、例えば、各自治会から最低 2 人出すようにするとか、工夫した方が良い。		地域協議会委員、自治会長等にも直接通知している。開催時間や曜日も検討を重ねている。
議員は、各地区を回り、地域の問題を知るべきだ。		(意見)
経済常任委員会の森ファーム視察で参考になったことは何か。		人づくりが大事だと思った。
宮古市は、人づくりをサポートする体制ができているか。		意見を参考に、態勢づくりを進めていきたい。
廃線になった JR 岩泉線の利活用はどうなっているか。		観光利用部分はそのままだが、市に払い下げた部分は利用の方向性が決まっていない。
台風で流れた橋を応急措置してもらったが、先日の大雨でまた流れたので何とかしてほしい。		(要望)
旧新里村では、私道でも公共道路としているところが多数あった。公共性があるので、市道並みに復旧してほしい。		生活道路については、私道でも市で整備するよう要望していきたい。
地域力向上支援補助金事業が平成 32 年で終わると思うが、その後も減額してでも補助を継続してほしい。		(要望)
防災ラジオを市民に配る必要があるか。		希望者が購入するものである。
和井内駅からふるさと会館までの道路整備状況を報告してほしい。		(要望)

旧茂市小学校に仮置きしている瓦礫を年内中に撤去してほしい。また、グラウンドが油等で汚れたので、土の入替えをしてほしい。	(要望)
フェリー就航に関して、宮古は室蘭に比べて積極性が足りないと感じる。市民レベルでも浸透していない。水産高校や海上技術短期大学校の生徒など、海に詳しい人たちに活躍してもらいたい。	宮古はフェリーに関して、施設整備は県、観光は市、物流は船会社というように役割分担している。すべてを市で行っている室蘭とは異なると思うが、しっかり連携をしていくことが重要だと思う。
台風で公用車が水没するなど、危機管理がなっていない。	(意見)
小中一貫教育を取り入れたらどうか。	(意見)
ふるさと納税の返礼品を良いものにして、全国の人が喜んで納税してくれるようすればよい。	(意見)
刈屋川の橋はいつなおるのか。	(県管轄)
刈屋川の護岸と河床が同じ高さになり心配だ。河床の土砂を撤去してほしい。	県は、撤去というより新設を考えているようだ。

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 29 年 11 月 22 日（水） 18 時 30 分～20 時 10 分 会場：宮古市役所	15 名	[3 班] 長門 孝則 橋本 久夫 中島 清吾 熊坂 伸子 伊藤 清
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
一般質問は、いつの時点で出しているのか。		年に 4 定例会があり、その都度一般質問の締切日が決められている。
資格決定要求した議員と、失職した議員両方の言い分を文書で見たが、お互いの避難に終始していた。審査の仕組みはどうなっているのか。		資格決定要求が出されたら、資格審査特別委員会を設置し、審査しなければならない。市の関係工事を 50% を超えて受注してはいけないという最高裁判例に従い判断し、失職にいたった。
町内の高齢者から、報告会を昼に開催してほしいと言われてきた。		出席者を増やすため、過去には昼間に開催したこともある。曜日や時間など検討ていきたい。
防災ラジオの放送局はどのようになるのか。		普段は普通のラジオ放送が聞けるが、J-アラート、市役所からの緊急割り込み放送などは、電源を切っていても放送される。
ラジオは、すぐに電池が無くなり、いざという時に心配だ。		(意見)
市民に買ってもらうのに、市で予算計上する必要があるのか。		市でメーカーに発注するもの。
末広町の山口川支流が、最近とても汚れている。議員が口火を切り、清掃活動に取り組んでもらいたい。		(意見)
水門工事の影響で、大雨になると床上浸水する。工事は 1 ～ 2 年と聞いていたのになかなか終わらない。すぐにやめてもらいたい。		水門工事は県事業であるが、台風災害が水門工事の影響で拡大したと考えている人もいるようだ。新川町で排水ポンプ設置工事を行うので解消されると考える。
人口減少対策に力を入れないと将来大変なことになる。市長答弁にも本気さを感じられない。議会も本気で取り組んでほしい。		一般質問でもよく取り上げられるが、なかなかよい対策が示されない。高卒者の 7 ～ 8 割が市外に出ていている。議会もしっかり取り組んでいきたい。

市役所庁舎跡地はどうなるのか。	議会では、庁舎跡地活用調査特別委員会で協議し、2案を市に提案した。ひとつは産業振興施設、もうひとつは公園等憩いの場とする案である。市は今後、市民の意見を聞きながら事業を進めていく。
観光船の案内所など、観光のワンステップにしてほしい。	(要望) フェリー就航で観光客増も見込まれる。出崎から観光船が出航するようになるので早めに計画する必要がある。
藤原の避難道路の堀は何の目的で作られたのか。	降雨時に雨がたまると避難道路に使えなくなるので、水を防ぐためなのではないか。
避難場所への誘導標識が無いと観光客などが困ると思う。	(意見)
選挙の投票立会人をしたことがあるが、「指定の投票所ではない」と返された人が何人もいた。何とかしてほしい。	(要望)
市役所庁舎跡地についてだが、市民が話しあったり、アンケートをとったり、パブリックコメントを募集しても同じような意見しか出てこない。お金がかかっても、有識者からビンビンと心に響くような話をしてもらいたい。	(意見)

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 29 年 11 月 20 日（月） 18 時 30 分～20 時 10 分 会場：松山地区センター	11 名	[4 班] 田 中 尚 坂 下 正 明 今 村 正 西 村 昭 二 工 藤 小 百 合 坂 本 悅 夫
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
来年の市議会議員選挙はいつか。		投票日は 4 月 22 日予定。
次期議員定数の減少による経費削減の効果は。		4 年間で、議員報酬が約 1 億 2 千万円削減される。
老木公園の桜の木がテングス病にかかっているのでなんとかしてほしい。		(要望)
台風 10 号被害で、松山地内の側溝が半分埋まった。市も現場調査したが、その後の対応をしてほしい。		(要望)
松山荘から訓練校前の道路整備に年間 530 万円の予算がついているが、それでは 10m くらいしか整備できない。松山の橋の拡張工事も合わせて早く完成させてほしい。		(要望)
雨が降ると浸水する。訓練校裏の道路のかさ上げをしてほしい。		(要望)
西道路の側溝から流れ出る雨水の排水が心配なので、対処してほしい。		(要望)
長沢川と閉伊川の合流点の泥の撤去や整備をしてほしい。		(要望)
松山地区では、ある企業のダンプの往来に迷惑している。指導をしてほしい。		(要望)
長沢川の立木の伐採はいつまでか。	平成 30 年度完成予定。	
松山地区に投票所を設置してほしい。	(要望)	
松山の浄化センターが利用できるよう公共下水道事業整備をしてほしい。	(要望)	
松山地区を土地区画整理してほしい。	まずは、地元の地権者の合意が得られているかが大事。	
田鎖方面からの排水は、どこの川に出ているか。	長沢川だ。	

一般の浄化槽からの生活雑排水が、田の用水に使われているが、大丈夫か。	排水時、水質規制の下、浄化された水なので心配ないと思うが、農林課に相談した方が良い。
------------------------------------	--

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 29 年 11 月 21 日（火） 18 時 30 分～20 時 10 分 会場：赤前コミュニティ消防センター	5 名	[4 班] 田 中 尚 坂 下 正 明 今 村 正 西 村 昭 二 工 藤 小百合 坂 本 悅 夫
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
市議会議員の定数削減によって削減できる経費の額は。		4 年間で、約 1 億 2 千万円。
通年議会は、まだ予定とのことだが、どういうことか。		議会側では決定したが、行政との最終的な詰めがまだという意味である。
報告会での要望はどのようになるのか。		報告会で出された質問、意見、要望等について、市に報告し、ホームページでも公開する。
市長への「私の提言」について、議員も把握しているか。その後、議会にかかるか。		市長への提言、要望は議会には示されない。中身によっては議会にかかる。
新聞報道によると、現在、市職員が 22 人不足とあるが、何が足りないのか。		災害時の応援職員の人数と思われる。
不足分の職員が採用された場合の給料等はどこの負担か。		市の負担であり、交付税の財政措置がある。
魚菜市場の活気が無いと感じる。今後どうなってしまうのかと心配である。		平成 31 年 3 月中旬から、岩手生協が、今まで取り扱いの無かった日用品や一般商品の販売をすることで市場を活気づける予定である。
赤前小学校の統合の予定はどうか、その他の小学校はどうか。		平成 30 年 1 ～ 3 月に保護者会で提案することだが、現在、平成 31 年統合の予定とされている。この他には、高浜、藤原、亀岳、田老第三の各小学校が、統合対象校となっている。
廃校となった小中学校の利活用はどうなっているか。		活用方策については、地元地域から要望した方が良いと思う。現在、旧小国小学校が具体的に動き始めている。
運動公園で大きなイベントがあった時、駐車場の不足が見られるので、対応してほしい。		(要望)

山田線、宮古釜石間の部分開通について、議会からも要望してほしい。	(要望)
運動公園利用者のために、重茂半島線への避難路の整備をしてほしい。	(要望)
避難道路として、県道41号線から市道へ接続する私道路を舗装整備してほしい。	(要望)
市長は、赤前にコミュニティセンターをつくる約束をした。早くしてほしい。	(要望)
運動公園の松林に、大震災で残った幼木がある。以前のように増えるよう、植樹してほしい。	(要望)
赤前に、海水浴場を造ってほしい。	(要望)

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 29 年 11 月 22 日（水） 18 時 30 分～20 時 00 分 会場：三王地区自治会研修センター	11 名	[4 班] 田 中 尚 坂 下 正 明 今 村 正 西 村 昭 二 工 藤 小百合 坂 本 悅 夫
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
通年議会のデメリットとして、経費が掛かるとあるが、議員報酬が上がるのか。		議会の会議開催費用のこと。議員報酬は変わらない。
魚菜市場の空きが目立つ。店員の対応が悪い。今後どうなるのか心配だ。		平成 31 年 3 月に岩手生協が入り、今まで取り扱いの無い日用品等も販売する。店員の質も向上すると思う。
たろう観光ホテルのエレベーターの整備事業費が補正予算計上されたが、必要か疑問だ。防災意識を高める方が重要ではないか。		学ぶ防災事業の参加者は、階段を登れない人もいる。市としては、そのような方にも見ていただきたいということで必要と判断した。
学ぶ防災事業の映像に写っている人たちに対し、放映許可をもらうべきではないかと思う。		(意見)
田老三王一丁目は、自治会が無い。		自治会の立ち上げは、住民の意向が大事。
市内の工事現場で、通行止めの看板が無かったため進入したら、戻された。市に苦情を言った時の市職員の対応が良くなかった。		(意見)
災害公営住宅 7 号棟に土砂が置いてあり、雨の度に流出するので、対処してほしい。		(要望)
災害公営住宅の車路が南側にあるところには、側溝も無く雨水が流出する。冬場は車路が凍結し危険なので、対処してほしい。		(要望)
毎日海に出ている。風の向きによって防災行政無線放送が聞こえないので、各岬に中継局を整備してほしい。		(要望)
世界津波サミットを宮古市に誘致してほしい。		(要望)

台風等の土砂災害や、それに伴う流木等での災害は、立木伐採後の植林も無く、搬出工事など山林保全に問題があると思う。関係者に対して指導してほしい。	(要望)
三王団地は、津波だけでなく、フェーン大火のような大災害にも対応できるように考えてほしい。	(要望)
真崎海岸の整備をしてほしい。	(要望)
三王団地には消火栓がひとつもない。大きな火災が発生した時に不安があるので、消火栓を設置してほしい。	(要望)

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 29 年 11 月 20 日（月） 18 時 30 分～20 時 10 分 会場：門馬地域振興センター	10 名	[5 班] 藤 原 光 昭 須賀原 チエ子 畠 山 茂 竹 花 邦 彦 高 橋 秀 正
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
通年議会とはどういうものか。		会期は約 1 年とする。会期が通年となることで、議会や委員会が迅速に対応できるようになる。来年の市議選後、5 月から実施予定で調整している。
放課後子ども教室が、月、火、金曜日の週 3 日実施されている。来年度からは学校統合により日数が減らされるとの話がある。学童の家の実施はどうか。		川井地区以外は学童の家を実施しているが、放課後子ども教室とは仕組みが違うので、地域での合意形成が必要と思われる。指導員の確保も課題となる。 (班の対応) 教育委員会から状況確認をした。川井地区の放課後子ども教室は、帰りのスクールバス運行時間までの実施としている。毎年、学校と教育委員会が行事等の摺り合わせを行い、放課後子ども教室の実施日数を減らすではなく、開催日の調整を行っている。
市町村合併後、投票所の数が減り、投票率が下がっている。有権者が広範囲に散らばる地域では、期日前投票や投票日に、バス送迎などの工夫が必要ではないか。		市町村合併後、投票所の再編や統廃合が行われた。これにより、投票所が遠くなった地域には、バス送迎を行っている。一層の工夫、検討は必要と考える。
区界高原の太陽光発電事業について、地元に説明が無いまま地鎮祭が行われようとし、後日、市から陳謝と説明が行われたということがあった。ソーラーパネルの設置場所は元々牧野組合の財産で、盛岡市と旧川井村に売却した経緯があるが、地元にとっては経済的にも大事な土地だ。議員や市職員は、川井地区の市有財産について理解し、もっと区界のことを知ってほしい。		(要望)

<p>市は、「区界は宮古の西の玄関口」と言うだけで何の施策もない。閉伊川の水源や自然、文化をもっと活用すべきだ。合併後、川井地域の課題を聞いてもらえるところが無い。</p>	<p>合併後、住民の代表が地域の課題を協議し、市に意見反映する組織として、各地区に地域協議会が組織されている。しかし、現状は、イベント予算等を決めるだけの組織、機能になっているのではないかと議会内でも意見が出されているところだ。本来、地域協議会で課題が把握され、必要であれば市に意見や予算要望がなされるべきである。地域で議論し、協議会組織をもっと生かすようにすべきである。</p>
<p>消防団員が減少している。市職員や若者に対し、分団員になるよう、議会からも呼びかけをしてほしい。</p>	<p>旧町村の職員を中心に、消防団員として活動している者もいる。市職員に働きかけはしていくが、強制はできない。</p>
<p>鳥獣被害が増加している。小規模野菜農家は、鹿の被害に手を焼き、耕作自体をあきらめ、それにより遊休農地が増えている。鹿は夜行性だが、市は特区を申請し、夜でも駆除できるようにすべきではないか。</p>	<p>鳥獣被害は全国的にも問題になっている。市でも予算を付け、電気牧柵などの対応をしている。夜の銃駆除は禁止されているなど、法的な課題がある。</p>

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 29 年 11 月 21 日（火） 18 時 30 分～20 時 00 分 会場：鍬ヶ崎公民館	15 名	[5 班] 藤 原 光 昭 須賀原 チエ子 畠 山 茂 竹 花 邦 彦 高 橋 秀 正
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
通年議会に、デメリットは無いのか。		議会側より、市当局の対応が大変になるのではないかと思う。専決処分の取り扱いなど、市当局との調整が必要になると思われる。
来年 6 月のフェリー航路開設で、物流、乗船客の確保などの見通しはどうか。		宮古港からのコンテナの積荷確保が課題と思われる。
台風 10 号時も大変だったが、清水川の土砂堆積がひどい。市には訴えたが、早く浚渫してほしい。		(班の対応) 11 月 24 日に現地を確認した。清水川は区画整理事業で整備され、現時点では都市計画課の管理であることから、課長に対応を要請した。できるだけ早く業者の手配を行いたいとの回答であった。
区画整理事業での換地先に納得できない。換地の向かいの擁壁から水が出ているなど環境的にも危険な場所だ。市に対して、換地先を変えるか買い取ってほしいと申し出ているが、議会からも言ってほしい。		(班の対応) 11 月 24 日に、本人と現地を確認した。擁壁は、がけ地の崩壊防止擁壁で、水抜きから水が出ているもの。現地確認を踏まえ、都市計画課長に確認したところ、仮換地指定に対する法的手段による不服申し立てはされていないものの、本人からの申出があり、現在、理解をいただきための話し合いを続けていく状況とのこと。仮換地先はほぼ従前地で、がけ地の擁壁も県から安全性を確認しており、仮換地の変更は困難として理解を得られるよう、引き続き努力したいとのことであった。11 月 27 日に本人に対し、市の考えと対応を説明した。本人は、仮換地の承服はできないという考えに変わりはないものの、班の説明には納得した。

鍬ヶ崎地区の区画整理事業地内の住居表示はいつ実施されるのか。	<p>住民説明会が開催されるはずで、一定の時間がかかると思われる。 (班の対応) 市に確認したところ、平成 27 年 11 月に実施済であった。本人には電話で報告済。</p>
鍬ヶ崎地区は町内会ができておらず、広報は郵送されるが、回覧板は回せない。ごみ集積場所などでも困っている。	被災地域の自治会の再組織は課題となっている。市と連携し、役員等を含め自治会の結成に向け地域で協議、検討をしてほしい。
仮換地土地の法面に、土が流れないよう張られているシートが劣化して、雨の度に土が流れ側溝が詰まる。見回ってほしい。	<p>(班の対応) 都市計画課長に話したところ、随時パトロールを行い、対応することであった。</p>
防災行政無線放送が聞こえず、不安だ。	<p>(班の対応) 危機管理課に報告し、状況の確認と対応を依頼。職員が自宅を訪問し、本人立会いのもと放送が聞こえることを確認したこと。</p>
三陸沿岸道路は無料のようだが、給油場所、トイレ、サービスエリアなどは無いのか。	三陸沿岸道路は無料で、トイレやサービスエリア等は設置されない。トイレ等は、自動車道を一旦降り、道の駅などを利用することになる。将来は、国に設置を働きかけることも必要になるかもしれない。
日の出、中里、佐原、国道 45 号から雨水が日影町に流れてきて、大雨の時、大変危険だと感じている。川の下流に土砂が溜まるのは当然で、上流部を根本的に整備する必要がある。	(意見)

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 29 年 11 月 22 日（水） 18 時 30 分～20 時 10 分 会場：千徳公民館	8 名	[5 班] 藤 原 光 昭 須賀原 チエ子 畠 山 茂 竹 花 邦 彦 高 橋 秀 正
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
臨時議会の開催状況はどうなっているか。		定例議会の間に 1 回程度の開催状況となっている。
通年議会に伴い予算がかかるのか。		経費はあまり変わらないのではないか。
議員定数削減や通年議会は、決定事項か。		議員定数削減は決定事項。通年議会は条例改定が必要となり、来年 5 月からの実施予定で、現在、市と調整をしている。
6 月の市議補選から削減できなかったのか。		議員定数削減の施行日は、次期改選期からと決定しており、来年 4 月の選挙からとなる。
通年議会になると、市議会だよりの発行はどうなるのか。		市議会だよりの発行は、これまでどおりとなる。
通年議会導入について、他市の状況はどうか。		県内では、滝沢市、北上市が導入している。
昨年の台風 10 号で、上鼻地区も床上浸水した。排水ポンプが作動しなかったのが原因だと思うが、他地区のポンプも作動しなかったと聞いている。原因、また、その後の対策はどうか。		台風 10 号では、急な大雨で閉伊川が氾濫し、水門を閉めることができなかった。また、配電盤が浸水し作動しなかった。浸水対策として、新川町、藤原、宮町のポンプ場整備を予定している。
水門の管理は消防団がしているのか。		県や市が水門を設置するが、維持管理は消防団が委託を受けて行っている。現在は手動だが、将来は安全面から電動操作にしたい。災害時の水門閉鎖の判断を誰が行うかも課題である。
宮古警察署が松山地区に移転した。浸水は大丈夫か。		防災マップでは浸水区域である。
宮古西中学校下の市道が陥没し、度々工事しているが、抜本的な工事が必要である。		(意見)

台風 10 号で、市の公用車が 70 台被災したことは、危機管理意識に問題がある。	(意見)
市の災害時の情報提供がお粗末だ。三陸国道はホームページで道路の冠水や通行止めの情報を流している。市に交通機関の情報等を流してほしいとお願いしたが、民間企業の情報は流せないとと言われた。防災行政無線を有効活用し、生活に関する情報提供を行うべきだ。また、市のホームページと防災情報はリンクするべきだ。	(意見)
若者が定住できる施策に取り組んでほしい。	市議会の特別委員会でも提言してきた。今後も努力していきたい。